

# 一般質問の要旨

## 改正高齢者居住安定確保法に より高齢者の住宅政策強化を！

公明党 高野 典子議員

### 高齢者向け住宅を

**問** 改正高齢者居住安定確保法が成立し、住宅政策と福祉政策の連携が実現し、県では高齢者居住安定確保計画が策定される。本市では、市営住宅管理計画が本年3月にできただが、法改正を受け、具体的にどのようにしていくのか。また、いわゆる認知症グループホームを賃貸型にして賃貸可能にするなどの考え方をもっているか。

**理事兼環境都市部長 市営住宅管理計画の中で、例えばコレクティブハウスとかの検討もしている。今後、市営住宅の建て替えにあたっては、高齢者の方が実際に住む、あるいは需要が大変多いということも含めて、いろいろと検討し具体的な段階に入っていきたいと考えている。**

### 一人暮らしの高齢者に 火災警報器無料設置を！

**問** 本市における火災報知器の既存住宅への設置義務は平成23年6月からとなっているが、制度自体が住民に浸透していないこと、設置費用がかかることなどで、いまだに普及が進んでいない。本市は高齢化が進んでおり、今一度、設置に対する補助の検討はできないか。

**消防長** 設置義務化が条例で施行されてから3年経過し、すでに自己資金で設置した方

もあり、途中からの補助については難しい面もあるが、今後検討していきたい。

### 地域安心安全情報システム についてよりよい改善を

**問** 本システムは、メール配信により防災関連ニュース、警察情報、教育委員会関連の

不審者情報などが流されているが、4年たっても登録者は76人と伸び悩んでいる。防災行政無線の難聴地域の方などの登録者を増やすためにも再検討をすべきと思うがどうか。  
**市長** 現在使用しているシステムは今年度限りとなっており、次のシステム導入については、さまざまな市民の方に利便性の高い情報の提供が図れるように、内容の検討を指示している。なお、防災行政無線の補完ツールについては、検討していきたい。

### 学校の校庭の 芝生化について

**問** 逗子小学校で芝生化の手ヤレンシをすることになったが、どう取り組まれるのか。全学校に波及することもあるのか。  
**教育部長** 今年度、逗子小学校において、土質を変えないもの、土をかかはんし砂を入れたもの、新しく砂を入れたものの3通りの条件で植付けをし、それぞれの発育状況を見ていく実証実験を行う。今後は、この結果を踏まえ、各学校の土壌、校庭の面積などを考慮しながら芝生化の検討をしていく。  
※この他に、「セカンドブック」事業について、ごみ問題についての質問がありました。